



私は小学3年生を受け持つ

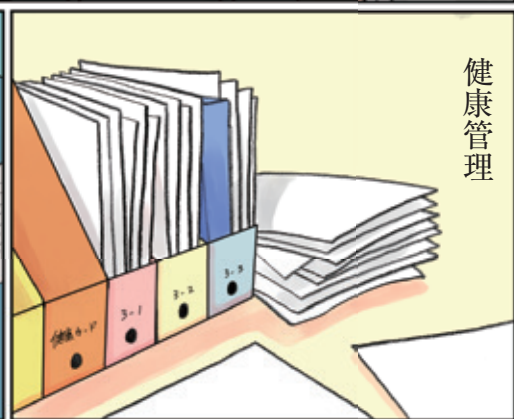
ここわかる人！

教員です

公立小学校教員 B さんの場合



子供の成長を
間近で見られることが
教員にとって
最高の喜びです！



が

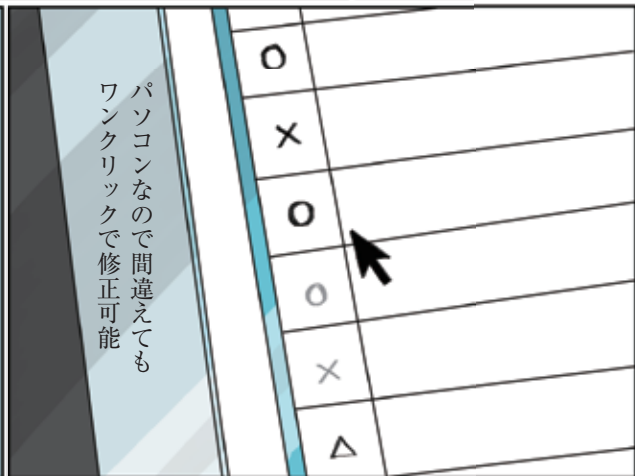


成績もパソコンで一元管理

統合型校務支援システムの
活用により



パソコンなので間違えても
ワンクリックで修正可能



通知表が
完成...!

余裕を持って

統合型校務支援システムが私の学校にも導入されました！

統合型校務支援システムとは？

教務系（成績処理、出欠管理、時数管理等）、保健系（健康診断票、保健室来室管理等）、
学籍系（指導要録等）、学校事務系などを統合した機能を有しているシステム

例えば、通知表を作成するとき

通知表の主な記載事項

※記載内容は自治体、学校によって異なる。

- ・氏名
- ・各教科の観点別学習状況及び評定
- ・特別活動（児童会・生徒会活動、部活動・クラブ活動等）の記録
- ・総合的な学習の時間の記録
- ・行動の記録
- ・出欠の記録（欠席理由等も含む。）
- ・健康状態
- ・学級担任の所見 など

システム導入前は・・・

それぞれの事項に必要な帳簿等（出席簿、成績一覧表等）が紙やパソコンで個別に管理されていて、集計作業・転記作業などに時間がかかる上、ミスが起こる可能性がある。
管理職から修正が入った場合、一から作成し直す場合も。

システム導入後は・・・

必要な情報はシステムで日々蓄積され、一括で管理されているので、改めて集計し直す必要がなく、転記ミスもない。修正もシステム上で必要な部分だけ行える。

作業時間が減ることにより、児童・生徒対応や教材研究に充てられる。

また、日常の児童・生徒の学習や生活上の様子などもシステムに記録できるので、所見の内容が充実する。

※ほかにも、掲示板機能を活用することによって、校内の情報共有が進み、会議の回数削減や時間短縮ができ、授業準備等の時間を充実させる効果などが期待できる。





それからの授業は
より分かりやすく丁寧になり
児童からも好評で



効率化により時間に余裕が生まれ
子供たちと向き合う時間が増えました。
素敵な夏休みの幕開けです!

